



建築学系で建設現場見学に行きました

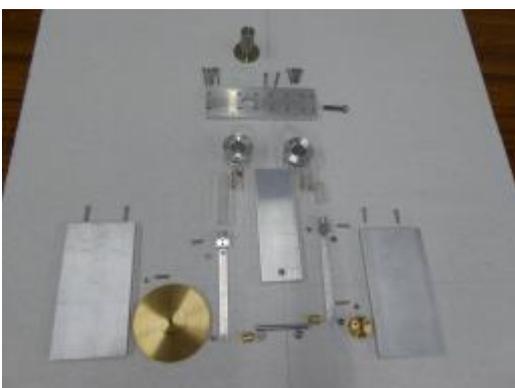
8月6日(木)、埼玉県幸手市 関口工業株式会社の造成現場(圏央道幸手 IC 脇の産業団地整備工事現場)に建築学系 矢島寿一研究室の3年生6名、4年生4名が見学に行きました。建築技術者の役割や、建設工事の進め方を学ぶことができました。



機械工学系「創造工作実習」でスターリングエンジンを製作しました

機械工学系 3年次科目「創造工作実習」では、学生自らが設計した模型スターリングエンジンを製作します。スターリングエンジンとは、外から熱を与えることで、エンジン内部の空気を膨張・収縮させ、その結果発生する圧力変化により動力を得るエンジンです。

8月3日~7日の1週間、設計から組立までを行い、製作した学生のオリジナリティが溢れるスターリングエンジンが完成しました。

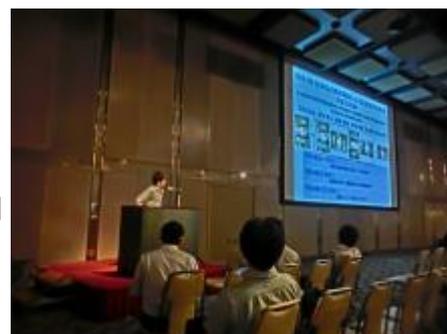


第 18 回 画像の認識・理解シンポジウム(MIRU2015)で電気電子工学系の学生

が研究発表を行いました

7月28日～31日に大阪で行われた「第18回 画像の認識・理解シンポジウム(MIRU2015)」で電気電子工学系4年 宿谷弘光さん(嶋好博研究室)が研究発表を行いました。

発表タイトル:「顔部品の幾何構造による回転顔写真画像の正立方法」
(著者:宿谷 弘光, 斎木 雅人, 藤波 祐樹, 渡邊 脩暉, 嶋 好博)



環境・生態学系 亀卦川幸浩教授が「報道ステーション」でヒートアイランド現象

について解説をしました

8月5日(水)、テレビ朝日「報道ステーション」で環境・生態学系 亀卦川幸浩教授がヒートアイランド現象とエアコンによる排熱の関係性、またその悪循環について解説しました。



環境・生態学系 櫻井達也助教が「夢ナビライブ」で講義をしました

7月11日(土)、東京ビックサイトで行われました夢ナビライブで環境・生態学系 櫻井達也助教が講義を行いました。

タイトルは「数値なモデルの作り方(環境問題を例にして)」。大気汚染をはじめ、環境に対する問題は数多く存在しています。X年後の地球はいったいどうなっているのか・・・? 予測不能に見える未来も、数式およびプログラミングで「数値モデル」をつくり実際の現象をシミュレーションすることができるのです。当日の講義では、気象予報や大気汚染現象を対象にした数値なモデルの作り方を紹介しました



理工学部「学系横断プログラム」 2016年4月START!

複雑化する現代社会や、かつてないスピードで進化する科学技術などに対応するためには、学系の枠にとどまらず、複数の学問領域にわたる知識も必要とされています。

そこで、理工学部では学系間の垣根が低いという総合理工学科の特長を活かし、各学系の近接領域について学ぶ5つの「学系横断プログラム」を設置します。

- 地球・宇宙科学プログラム(物理学系/環境科学系)
- 生物環境科学プログラム(生命科学・化学系/環境科学系)
- 環境土木工学プログラム(環境科学系)
- 都市建築環境学プログラム(建築学系)
- 社会エネルギー工学プログラム(機械工学系/電気電子工学系)

